



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

R.I 会長 クレム・レヌーフ

第 33 回 例会 1979年 2月 15日 (木) 晴 第39号

出席報告

会 員 数	出 席 数	出 席 率	前回の修正
25 名	22 名	88 %	96 %
欠 席 者 亀谷, 中西, 上田			

会長テーマ 友情の輪をひろげよう

司 会 蜂 屋 副 会 長

ゲ ス ト

富田清次郎第6分区代理, 星 幸男特別代表

ビ ジ タ ー

吉田富雄君, 川口正光君 (座間), 河嶋平一君,
小沢 睦君, 土屋善太郎君 (大和)

会 長 報 告

- 昨日 (2月14日) 厚木基地へ行き, 劇場設備の点検と, 海上自衛隊, 熊谷首席幕僚にお会いし, 記会行事について細い打ち合わせをして参りました。その際大和RCより小武さん, 小栗さん, 昆さんにご同行いただき, 劇場設備 (主にライト, マイク関係) 点検に大変なご協力をいただきました。(詳細はP.4を参照下さい)
- 本日, ICGFのご案内に第6分区代理の富田さんと, 大和RCの河嶋会長が来られております。お二人はこうして分区内各クラブを訪問されており, その際当クラブのチャーターナイトの案内もして頂いています。後程ご説明頂きます。

- 来る3月5日, ホテルオークラに於て, RI会長, クレム・レヌーフご夫妻来日の歓迎会が行なわれます。当クラブより私が代表で出席します。
- 蔵並ガバナーとチャーターナイトの事前打ち合わせ会が2月22日横浜にて行なわれます。当地区のチャーターナイトを控えた各クラブの代表が集りますが, 当クラブより私が出席致します。

幹 事 報 告

- 2月22日の例会場は, 八千代信用金庫大和支店4階で行いますのでご注意ください。
- 川崎百合丘RCのチャーターナイト案内が参っております。
期 日 4月29日(日)
会 場 聖マリアンナ医科大学講堂
- 昨日クラブ協議会でクラブ訪問の日程を決めましたが, 2月22日に予定された方は予定を変更して下さい。2月22日の例会には細谷直前ガバ

本日のプログラム	(2月22日)
「世界理解週間」 ゲスト 細谷直前ガバナー	
次週予定	(3月1日)
イニシェイションスピーチ 富沢君, 土屋君	

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事 務 所 : 大和市中心1-5-40
及 び 大和市商工会館内
例 会 場 電話0462(63)7926

例 会 日 : 毎週木曜日12時30分より
会 長 : 蜂屋良平 副 会 長 : 芦田敬治
幹 事 : 長谷川清一 会 報 委 員 : 土屋・郡司

ナーが来られる予定です。

ICGFについて

富田清次郎第6分区代理

本日は3月10日に行いますICGFの進め方についてお話をさせていただきます。その前に故矢野前会長がお亡りになられ、心から哀悼の意を表します。従来に増して和をもって成長されることを願います。蔵並ガバナーも「立派に成長しているので心配は無いが、心を引き締めて奉仕活動に専念して頂きたい。」と申しておりました。

チャーターナイトにつきましては手分けして各クラブを訪問されておられるようですが、3月19日に会長、幹事会がありますので出来るだけ沢山の方々に登録して頂く様お誘いしておきます。

さて、ICGFですが今日までホストクラブの大和RC、河嶋会長、道岸幹事と共に、相模原RC、同中RC、同南RCの3クラブを訪問致しました。会場の準備も三協会館へゆき具体的計画を進めております。

毎年の例ですと午前、午後と一日を使い行う事になっておりますが、今年はいつもと違った方法で行いたいと念願し、時間は短くても充実したものにしたいと考えております。そこで事前にテーマに関する簡単な資料を作り、それを読んでいただき、当日はリーダーの発言を載せた資料を差し上げフォーラムを進めたいと考えております。又質疑応答にいたしましても、従来の様に質問者を限定することなく、思った事をどんどんど発言いただける様にしたいと思っております。

テーマは国際奉仕部門とクラブ奉仕部門の2つで、国際間の組合せ地区、世界社会奉仕に関するもの、第2テーマは会員増強に関して、テリトリーの共有等の問題につきフォーラムを行います。

第6分区内に9RCがございますが、それを分けて、第1テーマには相模原中、相模原南、座間厚木中、大和中のRCが、第2テーマには相模原、大和、津久井、厚木のRCが参加して頂くことになっています。

本クラブからは特にガバナーの要請もあり、亀

谷会員、上田会員のお2人に発言していたゞくことになっております。どうか実のあるICGFにしたいと思っておりますので皆様のご協力をお願い致します。

大和RC 河嶋会長

お話する前に故矢野前会長のご冥福をお祈り申し上げます。

チャーターナイトまで60余日となり大変なお骨折りをされておられるようですが、大和RCで出来ることがございましたらお手伝させていただきます。

3月10日のICGFには全員登録をいたゞき御礼申し上げますと共に今後皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

親睦活動委員会

猪熊委員長

○本日は次の方々のお祝がございませう。

お誕生日 辻 国明君 (2月11日)

佐藤 実君 (2月20日)

ご夫人お誕生日 辻 国明君 小百合夫人

(2月15日)

クラブフォーラム

「国際奉仕について」

リーダー 土屋善太郎君 (大和RC)

パネラー 佐藤 実君 (国際奉仕)

土屋リーダー

先週星特別代表よりお話がありまして、フォーラムのリーダーをやれとの言ですが、私はよい勉強の機会だと考えお引受けしました。

先週地区国際奉仕委員長の長谷川さんが来られお話をされましたが、今日は実行段階についてフォーラムを進めてみたいと考えてます。来週は丁度世界理解週間に当り、RCでは国際奉仕に力を入れる時です。国際奉仕とは一体何をするのかということについては手続要覧に載っております。

国際間の友誼にみちた、正しくかつ平和的な関係を推進し維持するためには、少なくとも次の二つの力が必要である。(P 114)とあり(a), (b)が記されておりますが、ロータリアンにとって重要

性のあるのは(b)でそれは「世界各国の国民に対する、国際的な理解と親善の重要性を正しく認識した広い見聞に基づいた理論。この理解と友誼を、ロータリアン相互の間及び一般の人々の間に推進することが、ロータリーの国際奉仕の部門で特に行うべき仕事である。とあります。

具体的には、青少年交換と世界社会奉仕に分けられます。前者は皆様もよくご存知の交換学生で主にオーストラリアと交換しています。後者は援助の必要とする国のリストがあり、そのリストに基づいて援助をすることです。

アメリカインディアンの言葉に「相手の木靴をはくまでは、相手を非難してはならない」というのがあります。つまり相手の身になって考えよと言うことです。

国際奉仕の言葉が出て参りましたのは第1次大戦のあとで、1921年大会で決議され、翌年綱領に明文化して載りました。

大和RCではこれまでに交換学生の受け入れ、厚木基地に於て親善ゴルフ大会、姉妹クラブとして韓国仁川RC、その他災禍の時に寄附等を行っております。先週の長谷川地区委員長のお話と、私の話を参考にされ、クラブに合った国際奉仕をして頂ければ幸いです。

佐藤パネラー

国際奉仕の考え方として、一人一人が国際奉仕をして良かったと実感もてる様な事をしてみたいと考えますが仲々むずかしいことです。

青少年交換につきましてはR財団ですでに実行しておりますので省略し、世界社会奉仕について少し考えてみたい。世界社会奉仕資料室があり、そこへ計画を提出する。受理されれば相手側と接触、成立すれば世の為人の為になる。リストを見ますと310程登録されたものがあります。例をあげますと、アルゼンチンのある学校で立体式顕微鏡が欲しいとか、体育館の暖房設備が欲しいといった事が載っています。日本では手術するための補助として未使用の切手を援助して欲しい等がありました。この259地区では現在国際奉仕活動をしているクラブが11RC、検討中が14RCあります。

私達はどのようにすればよいのか、組合せクラブと噛み合ってやるべきか、青少年交換も含めて変にむずかしい事です。今後クラブとしての方向だけでも決めるべきか、皆様のお考えをお聞きたいと思います。

土屋リーダー

世界社会奉仕はRCでは大変な事ですので、地区単位のものに協力するしかありません。交換学生については、奉仕して良かったと思う時があります。

星 特別代表

交換学生の話が出ましたが、日本人は学生を大切にしすぎます。日本人と同じ様に生活させる事が大切で、余り親切にすると学生はそれが当たり前だと思ってしまいます。先日もライラがいましたがその中の話で、帰国された学生は日本でのことを近所の人達に良く話をするそうです。日本の宣伝に努める。しかし日本から行った学生は帰国してそれで終わってしまう。この点も今後よく考えてみる必要があります。

佐藤リーダー

今日は時間がなくフォーラムになりませんが、交換学生の問題は、身近な人を送り出し、受け入れてみるのも良いのではと考えます。本日を契機として、今後国際奉仕についてお考え頂きたいと存じます。

ロータリー情報

世界理解週間

前国連事務総長の故ダク・ハマーショルド氏の次の言葉は、世界理解週間（1979年2月18日-24日）とロータリーの創立74周年記念日（1979年2月23日）とを間近にしたいまま、ここに紹介するのにふさわしいものと思う。「国家主義、国際主義をもって国家の価値と権利を認めること、国家の世界への依存関係を認めることを意味するものとする場合、これらは現代の知識人で精神的な考え方をする人々の本質的な資質を示すものである。こうした観点からすれば、国家主義と国際主義との間、国家と世界との間には、何らの矛盾も存し得ないこととなる」。

『認証状』伝達式まで

あと

59 日

(2月22日現在)

力を合わせ、成功させよう チャーターナイト

実行委員会報告

2月14日午後基地内劇場下見。大和RCより、小武さん、小栗さん、昆さんが同行。劇場内の照明と音響について詳細に下見、実際にスポットライト等点灯し、マイクも接続し試験する。当日のスケジュールをもとに近日中に再度リハーサルが必要との結論に達し、大和RCより数名の方々に専従としてお手伝い頂く事になりました。当クラブより、蜂屋会長、芦田副会長、北砂、郡司、土屋の3会員が参加。

引き続き第四航群司令部に熊谷首席幕僚をたずね、当日の記念行事について詳細な打ち合せを行った。

席上熊谷氏より、解説は短時間にし、見学に重点をおき、当日ヘリコプターによるレスキュー訓練を実施し、それを見学して頂いた方が良いのではないかと。との提案があり、実行委員会はそれを諒承し、実施時間等について後日再度打ち合わせる事にした。

又当日の警護に関して山口二等海佐より、特別警護必要の有無について問合せがあったが、実行委員会としては、通常の警備以外必要無しとの結論に達し、その旨解答した。

クラブ協議会から

2月14日午後7時よりサン薬品工業(株)ホールにて、チャーターナイトの為のクラブ協議会が行われた。主な議題として、①、基地下見の報告。②、予算案の検討。③、クラブ訪問について。この三議題で討議、③のクラブ訪問については原則として全クラブの訪問を目標に各会員がそれぞれ担当、500名以上の登録を目指して頑張ろうと、会員一同心を新にして散会した。

スマイルBOX

分区代理 富田会員 ICGF への積極的なご協力をお願いして…………。

大和RC 河嶋会長 ICGF、全員登録ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

座間RC 吉田会員 お世話になります。

大和RC 土屋(善)会員 本日もお世話になります。
(国際奉仕について、クラブフォーラムのリーダーありがとうございます。会報)

蜂屋会長 昨夜(2/14)チャーターナイトの打ち合せ会に風邪のため欠席致しました。誠に申し訳ありません。大勢の方の出席をお願い出来、熱心にご討議頂きまして、ありがとうございました。

藤田会員 先週は息子の結婚をお祝い下され有難うございました。忝なくて神棚に奉りました。

袴田会員 クラブ協議会は、いつも遅刻ばかりで皆様にご迷惑をおかけしています。頑張っている様になります。よろしく。

佐藤会員 誕生日祝 本日のプログラムを見て、
そう20日は、僕の誕生日かと気が付きました。今後共によりしく願います。

辻 会員 誕生日祝、御夫人誕生日祝、私事の誕生日をお祝いいたゞき心からお礼申し上げます。尚本年の運勢は目標や計画は練りあげていってもよいが、実行の時期ではないと云う。運気は十分でないため内部蓄積に専念する。イキがってガバナーになりたいなど野心を出すと後悔する結果となりますので、本年は、あわてず、あせらず、おとなしく、時期を待ちじっくり成果を出して行きます。“45才にして立つ”

事務局 鈴木さん、どういいうわけか、急にステレオが拒否反応を起し、ロータリーソングの音が出ませんでした。申し訳ございません。私を嫌ってのストライキなのでしょうか。しかし、皆様の合唱思ったよりお上手でホットいたしました。(ホメていたゞいたり、スマイルまでいたゞいたり、鈴木さんありがとう。会報)